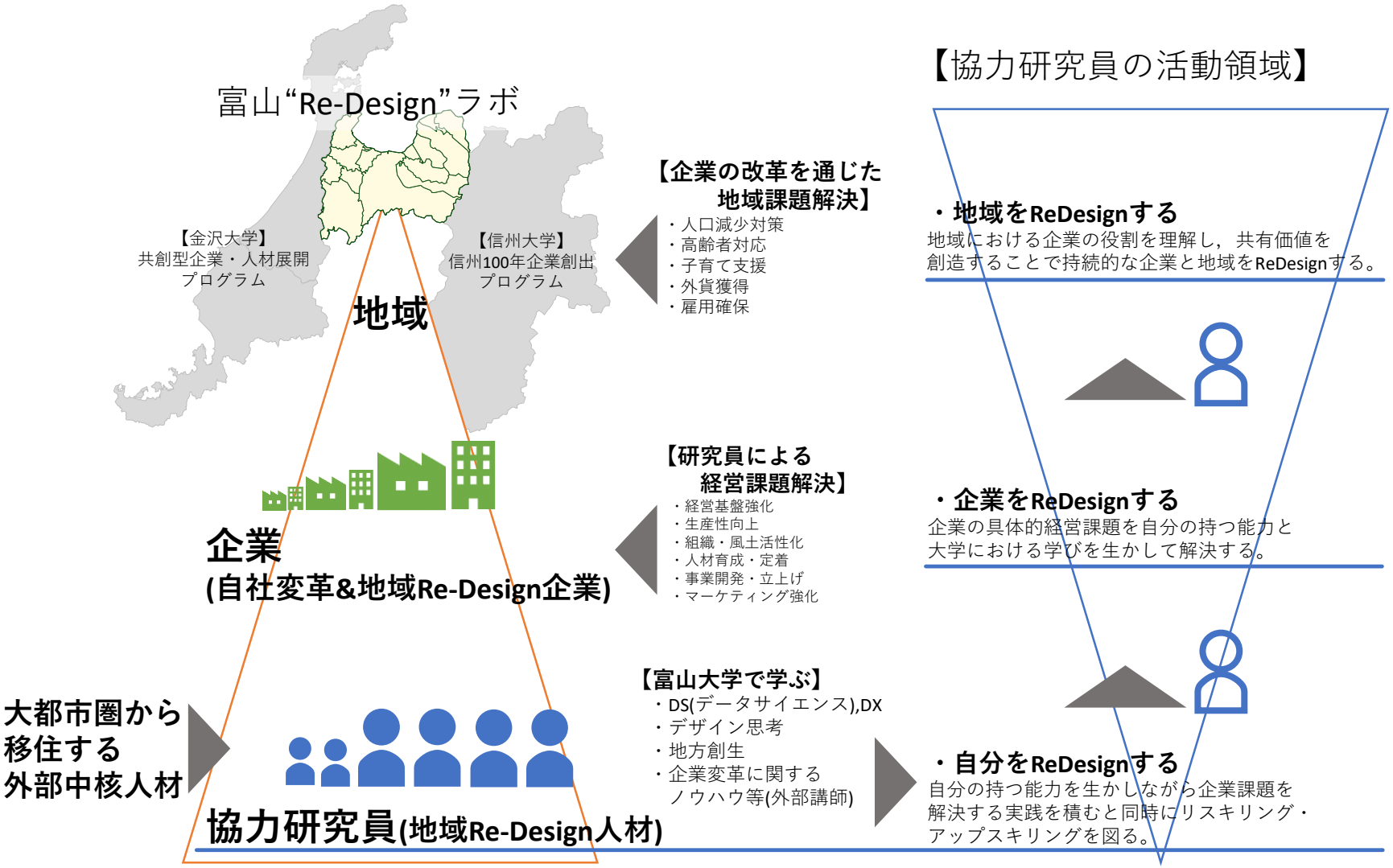
事業名称

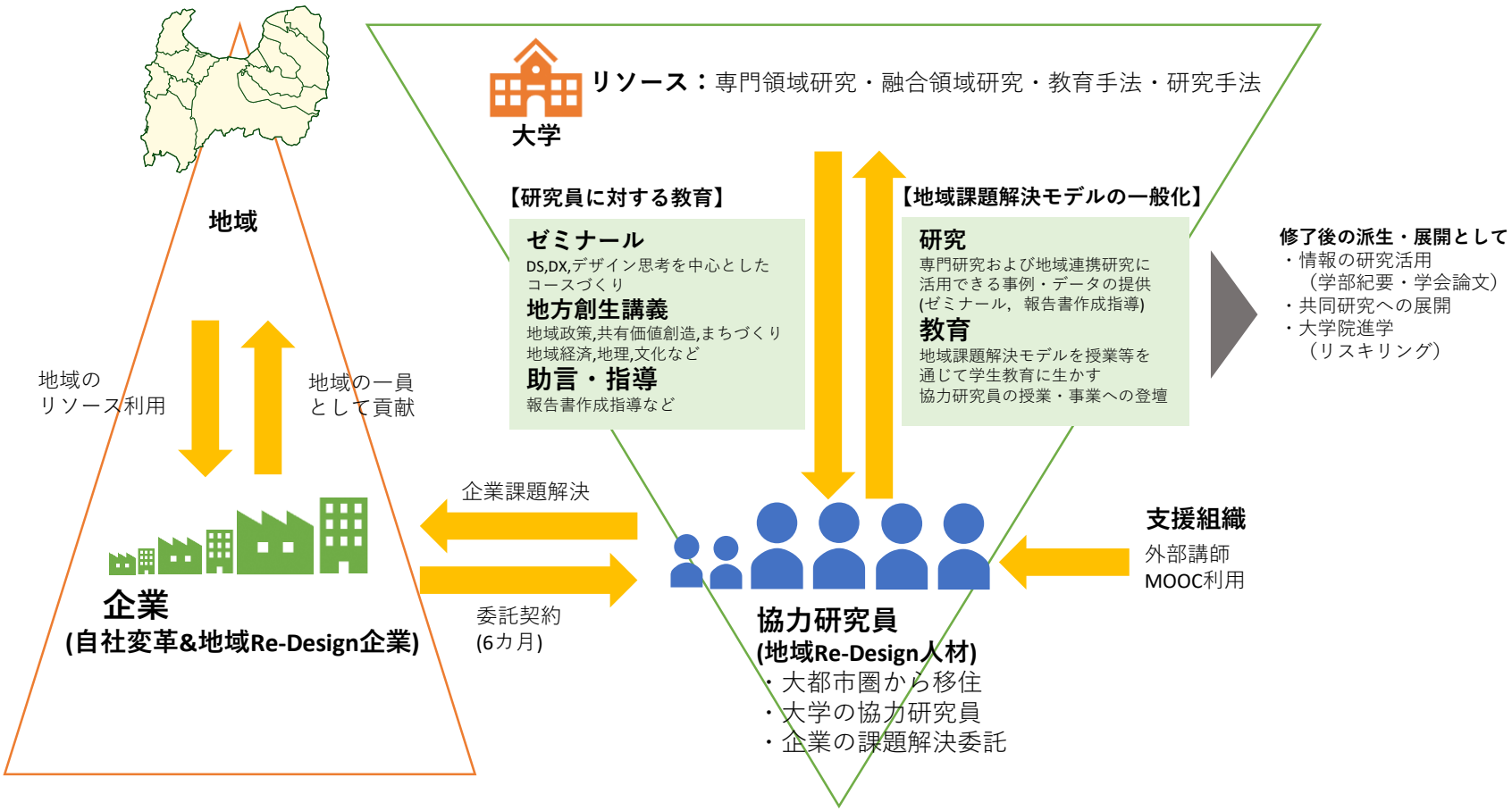
富山“Re-Design ”ラボ

これからの時代の変化を見据え、富山県の未来を担う企業と自身のキャリアをRe-Designし、地域企業の持続的な価値創造と外部中核人材による地域活性化を図る実践型リカレントプログラム

「富山“Re-Design”ラボ」協力研究員の活動領域と地域再生・企業変革の構造



「富山“Re-Design”ラボ」大学の役割



プログラム期間中（半年）の運営イメージ

外部評価機関

・事業の評価・監査

協力機関
(金融機関等)

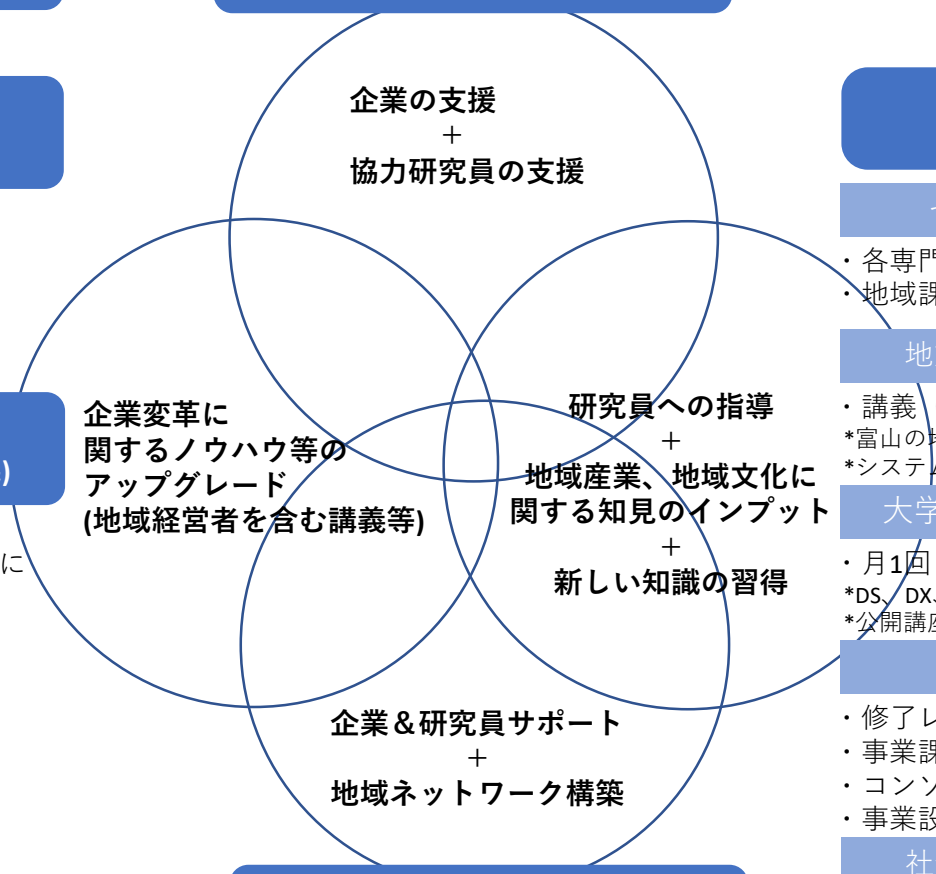
・地域企業の参加募集

RBX
(外部講師による講義)

・月1回（終日）
*マッチング先企業をCASEに

富山県

・コンソーシアム参加
・自治体リソースの活用



アイコック
(事業運営支援・協力)

・コンソーシアムの運営・協力
・協力研究員の生活支援
・修了レポートの助言・指導(月1回半日)

富山大学
(教育・研究)

ゼミナール(教員3-4名)

・各専門領域ゼミの実施(月1回×180分)
・地域課題解決モデルの一般化(各専門研究)

地方創生講義(オムニバス)

・講義（月1回×180分）
*富山の地域・文化・産業に関する講義
*システム思考・ファシリテーション等の講義

大学リソース,e-ラーニング

・月1回（随時）
*DS、DX、地方創生ほか
*公開講座,オープンクラス,授業動画,Mooc活用

地域連携戦略室

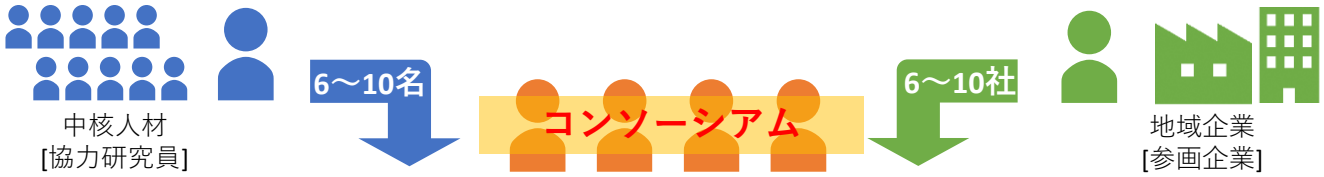
・修了レポートの助言・指導(月1回半日)
・事業課題解決モデルの一般化(地域連携研究)
・コンソーシアム参加
・事業設計への関与、学内調整など

社会貢献課(事務スタッフ)

・規則制定、請求手続き、学内事務連絡

「富山“Re-Design”ラボ」の体制

富山大学・富山県・アイコック＋協力機関：県内3銀行等

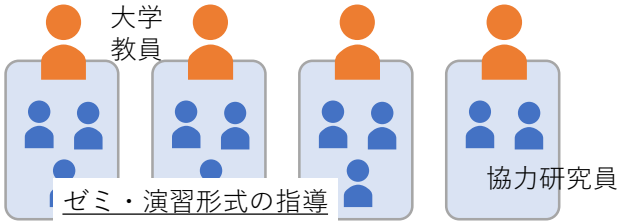


富山“Re-Design”ラボ

①経営課題の整理・解決サポート（週4日）

協力研究員が担当企業に伺い、問題分析を実施。直面する課題の解決を行う。

②富山大学教員・外部講師による協力研究員指導（週1日）



ゼミ・演習形式で、参画企業の経営課題解決に関する助言・アドバイスを受ける